

健康アドバイス



杉本 学 医師
(吉備医師会から)

緑内障とは、網膜（カメラのフィルム）の神経線維や神経細胞が脱落していく原因不明の病気です。年齢とともに患者数が増える緑内障ですが、最近の調査では、40歳以上の人の20人に1人が緑内障であることが分かりました。そのうち、すでに緑内障と診断され、治療を受けている人は10人に1人で、少ないことも分かりました。

今月のテーマ 緑内障

失明原因第1位の「緑内障」について

見えない部分がある、見にくいといった症状は、病気がかなり進行しないと出てきません。そのため、40歳を過ぎたら、1年に1度は眼底検査を受けることが推奨されます。緑内障は眼底写真で発見することができますが、近視の人は判断できないこともあります。

最近では、光干渉断層計という、特殊な光を使って網膜の神経線維や神経細胞層を描写することができるようになり、緑内障を見つけやすくなりました。治療には、眼圧（目の硬さ）を下げて、病気の進行を遅らせる方

法があります。眼圧を下げるためには、まず目薬をさします。眼圧を下げ続けるためには、目薬はずっとささなくてはなりません。目薬をさしても効果が不十分な場合は、手術も選択します。緑内障になっても、すぐに失明するタイプは多くありませんので、心配しないで治療を続けることが大事です。残念ですが、一度脱落した神経線維や神経細胞は、現在の医療では再生させることができません。視力を失ってしまわないためにも、緑内障は早めに発見し、進行を遅らせましょう。

問い合わせ 健康医療課健康増進係 ☎92-8259

安全・安心 のすすめ

昨年12月から、市内で市役所職員を装った還付金詐欺や、警察官を装ったオレオレ詐欺の電話が多数入り、実際に被害が発生しています。

被害に遭うのは、このような詐欺の手口を知らなかったり、自分がだまされるとは夢にも思っていなかったという人がほとんどです。そこで、今回は市内で発生している特殊詐欺の手口について紹介します。

市内で発生している特殊詐欺の手口

■市役所職員を装う還付金詐欺

市役所職員などを名乗って「医療費（保険料）が1～3万円返ってきます」と電話があります。話に応じると、携帯電話をもってATMコーナーに行き、手続きをするよう指示されます。ATMコーナーで相手に言われるまま操作すると、お金が返ってくるのではなく、逆に1回につき49～100万円を振り込まれることになってしまいます。市役所などからの電話で、お金が返ってくることは絶対にありません。

■警察官を装うオレオレ詐欺

警察官を装い「犯人があなたの通帳を持っていた」や、「偽札

捜査に協力を」とかたる電話から始まります。この電話に応じると、「犯人がお金を下ろす前」や「偽札を確認するの」などと言って金融機関から現金を引き出すよう指示されます。その後、自宅を訪れた金融機関職員や警察官を名乗る者に引き出した現金を渡してしまうことで、被害に遭います。警察が通帳やカードを預かったり、お金の引き出しをお願いすることは絶対にありません。

■被害防止講習会の活用

町内会などに警察署員が伺い、特殊詐欺被害の現状と対策を具体的にお話します。

監修・申込先・問い合わせ 総社警察署 ☎94-0110

市職員の給与状況

市職員の給料や手当などは、給与条例や予算、決算などを議会で審議することで公にしています。現在の状況などについて、市民の皆さんに、より一層のご理解をいただくためにお知らせします。

問い合わせ 総務課人事係 ☎8220

1 人件費 (平成27年度普通会計決算)

住民基本台帳人口 (H28.3.31 現在)	67,912人
歳出額 (A)	275億4,516万円
人件費 (B)	45億7,192万円
人件費率 (B/A)	16.6%

※人件費には、特別職に支給された給料、報酬、共済費を含む

2 給与費 (平成27年度普通会計決算)

職員数 (A)	497人	
給与費	給料	18億8,718万円
	職員手当	3億4,495万円
	期末・勤勉手当	7億107万円
	計 (B)	29億3,320万円
一人当たりの給与費 (B/A)	590万円	

※職員手当は、扶養手当、通勤手当、時間外勤務手当、管理職手当などの諸手当（退職手当を除く）

3 平均給料月額および平均年齢 (平成28年4月1日現在)

区分	平均給料月額	平均年齢
一般行政職	325,500円	42歳3か月
技能労務職	345,200円	56歳0か月

4 初任給 (平成28年4月1日現在)

区分	初任給	採用2年経過時
一般行政職	大学卒	183,300円
	高校卒	149,000円
技能労務職	142,000円	150,300円

5 経験年数別、学歴別平均給料月額 (平成28年4月1日現在)

区分		経験年数		
		7年以上～10年未満	10年以上～15年未満	15年以上～20年未満
一般行政職	大学卒	229,800円	286,100円	317,400円
	高校卒	—	—	—
技能労務職	—	—	—	

※該当者が3人以下の場合は、記載なし

6 一般行政職の給与水準

ラスパイレス指数……99.0

(平成28年4月1日現在。対前年度比±0)

※ラスパイレス指数とは、国家公務員の平均給料月額を100として比較した指数

7 一般行政職の級別職員数 (平成28年4月1日現在)

区分	1級	2級	3級	4級	5級
標準的な職務内容	主事	主事	主任	係長	課長補佐
職員数	45人	23人	76人	43人	28人
構成比	16.6%	8.5%	28.0%	15.9%	10.3%
区分	6級	7級	8級	計	
標準的な職務内容	課長	次長	部長		
職員数	36人	11人	9人	271人	
構成比	13.3%	4.1%	3.3%	100.0%	

※1. 市の給与条例に基づく給料表の級区分による職員数
2. 標準的な職務内容とは、それぞれの級に該当する代表的な職名を記載

8 職員手当

(1) 期末・勤勉手当 (平成27年度)

区分	6月期	12月期	計	職務加算
期末手当	1.225月分	1.375月分	2.6月分	有
勤勉手当	0.75月分	0.85月分	1.6月分	有

(2) 退職手当 (平成27年度)

区分	勤続			最高限度額
	20年	25年	35年	
自己都合	21.62月分	30.82月分	43.7月分	52.44月分
勸奨退職	27.025月分	36.57月分	52.44月分	52.44月分
1人当たり平均支給額			2,290万円	

※1人当たり平均支給額は、退職した全職種の職員に支給された平均額

(3) 特殊勤務手当 (平成27年度)

区分	全職種	
職員全体に占める 手当支給職員の割合	32.6%	
支給対象職員1人当たり 平均支給年額	54,606円	
手当の種類 (手当数)	19	
代表的な 手当	支給額の多い 手当の名称	救急出場手当、夜間特殊業務 手当、保育手当
	支給対象職員の 多い手当の名称	救急出場手当、夜間特殊業務 手当、出勤手当

(4) その他の手当 (平成28年4月1日現在)

扶養手当	配偶者、子どもなどの区分により扶養親族1人につき 6,500円～13,000円	
住居手当	借家の場合、最高27,000円まで支給	
通勤手当	交通機関利用者	運賃を基準として、 最高50,000円まで支給
	自動車などの利用者	距離区分により4,800円～22,000円

9 特別職の報酬等 (平成27年度)

区分	給料 報酬月額	期末手当			
		6月期	12月期	計	
市長	900,000円	1.85月分	2.00月分	3.85月分	有
副市長	745,000円				
議長	500,000円				
副議長	440,000円	1.6月分	1.7月分	3.3月分	有
議員	400,000円				

10 部門別職員数の状況および増減状況 (▲はマイナス)

区分	職員数	対前年 増減数	主な増減理由		
				平成27年	平成28年
一般行政部門	議会	6	6	0	
	総務	85	86	1	事務事業の見直し
	税務	20	21	1	事務事業の見直し
	民生	57	58	1	事務事業の見直し
	衛生	24	22	▲2	事務事業の見直しなど
	農林	21	21	0	
	商工	12	11	▲1	事務事業の見直し
特別行政区分	土木	39	38	▲1	事務事業の見直し
	小計	264	263	▲1	
	教育	130	131	1	事務事業の見直し
	消防	104	103	▲1	退職者不補充
公営企業等会計部門	水道	14	14	0	
	下水道	13	13	0	
	その他	26	26	0	
	小計	53	53	0	
計	551	550	▲1		